

## 第3回電子討論会 「こう発音した方が通じる生化学英語」

皆さんは英会話で単語の発音が悪くて相手に怪訝な顔をされたことはありませんか？

以下に掲載するリストは、バイオテクノロジーフォーラム（BTF）で開催された第3回電子討論会で話題になった「そのまま日本語読みで発音するよりもこう発音した方が通じる英単語」のリストです。以下のことをご了解の上、ご参照下さい。なお、最後に討論会で話題に上った教材のリストも添付してありますので、正しい発音はこれらの教材などで各自ご確認下さい。

\* 様々な耳と価値観を持つBTF会員の個人的な経験に基づく投稿をそのまままとめたものであり authorizeされたものではありません。異論や修正の余地があると思われれます。

\* 統一された基準で書かれたものではありません。発音に注意を要する部分を平仮名で書いた単語もありますが、カタカナだけで書かれた単語に発音に注意を要する部分がないわけではありません。

\* 発音はカナで表記してありますが、カナでは表現できない発音も多々あります。

\* 複数の会員から投稿があった単語の発音はそれぞれ併記してあります（どちらが正しいと言う判断はしていません）。

「こう発音した方がもっと良いはず」、「リストの通り発音しても通じなかった」、「この単語もこう発音すれば通じやすいのでリストに加えて」などのご意見、ご要望がありましたら、世話人の片倉 () までメールをお送り下さい。

### 生化学英語

allergy アレルギ、アラジイ

aluminum foil アルミナム フォイウ

amylase ア'マれいス

anion アナイあん あ：eがひっくり返った発音記号

anionic アナイオニック

Arrhenius アウリニアス

astaxanthin アスタザンチン

Bacillus バスィ'ラス

Bergey バーギイ、バーギー

biotin バイオチン

butadiene ビュータダイイン

butane ビューテーン

butene ビューティーン

\* butane とbutene の発音を区別するのは日本人には難しいので、butane は「ビューテイン」と発音し、butene は同義語の butylene を用い「ビュータリーン」と発音するのが無難。

butyne ビュートウン

butanol ビューサノール

casein ケイシン  
cation カタイアン  
cationic カタイオニック  
cellulase セリュレイス  
cellulose セリュロース  
cesium スィーズィアム  
chitinase カイティネース  
chromatography クろうマト'グラフィ  
chymotrypsin カイモトライプシン  
cobalt コバウト  
dehydrogenase デハイドロジェネイス  
dimethylformamide ダイメソフォウムアマイド  
diphenylether ダイフェノリーター  
disulfide ダイサルファイド  
dithiothreitol ダイサイオスライトール  
electrophoresis エレクトロフォ'レスイス  
epoxy イパキシ  
ethanol エサノール  
ether イーサ  
flask フラスク  
fungi ファンジャイ  
glutathione グルたサイオン た：tとeがひっくり返った発音記号  
glycine グライシン  
glycogen グライコジェン  
helium ヒーリウム  
hemoglobin ヒーモグロビン  
hydrazine ハイ'ドラズィン  
hydroxylamine ハイ'ドロキシラミン  
iodine アイオダイン  
ion アイアン  
iron アイあん 「あ」には少し「る」の音が入る  
isoleucine アイソリューション  
kinase カイネース  
label レイブウ  
laccase ら'ケイス  
lipase ライペイス  
lithium リスィウム  
lysine ライシン  
magnesium マグニジウム  
maltose モ'るトース  
manganese マンガニーズ  
methane メスイエーン  
methionine サイオニン  
myoglobin メイオグロビン

nickel ネコウ  
nonionic ノナイオニック  
peroxidase ペロ'キシデェイス、ペラ'キシデェイス  
phage フェイジ  
pipette パイペツ'ト、パペツ'ト  
polyacrylamide gel ポリアクリルアמיד ジェル、ぱリアクいうアמיד ジェラ  
polyethyleneglycol パリエサリングライコール  
purine ピューリン  
pyrimidine ピュリミディン  
Qiagen クアイアジェン  
ribonuclease らイボヌークレイス  
Sall (制限酵素) サウワン  
saline セ'イリーン、セイライン  
subtilisin サブチライシン ぶ：ほとんど発音しない  
titanium タイテイニウム  
toluene タリュイン  
tryptophan ツリプツファン  
turbid ツービッド [ur] を発する時に口が開きすぎないように  
thymidine サイミディン  
tyrosinase タイロシネース  
tyrosine タイロシン  
uranium ユレイニウム  
urea ユレア  
ultrafiltration アルトラフィルトレイ'ション  
ultraviolet ア'ウチュラヴァイオレッツ  
vaccine ヴァクシーン  
Van der Waals ヴァンダーウォールス  
xanthine oxidase ザンチンオキシデース  
xenon ジーノン  
xylene ザイリーン、ツアイレン  
yeast ユイーストと発音すればeastと区別できる

---

#### 生化学用語以外

---

first of all フェスティバル  
a little bit アリルビ  
MacDonald メッダノウ、メクダ'ーナ  
cork コーク

---

全く日本語と異なる単語

---

カリウム potassium  
ナトリウム sodium  
ピンセット tweezers, forceps  
メスシリンダー measuring cylinder, graduated cylinder  
漏斗 funnel

---

シミュレーションとシュミレーション

---

simulation をシュミレーションと発音するのは誤り。専門書のタイトルでさえ誤った表記が見られる。日本語には「ミュ」と発音する単語がないのでつい「シュ」と発音してしまう。アメリカ式にサイミュレーションと発音するののも一つの方法。

---

ご意見をいただきました

先日当 HP に対して T 社の I さんからメールを頂戴しました。I さんご本人の了解を得ましたので紹介させていただきます。「生化学用語の例を見ても、結構 法則に当てはまっているようで、自信を深めた次第です。みなさん、だいたい同じ所へ行き着くようですね。」とも書いておられました。なお、例は全て「英会話上達法」からの引用なので、その点ご了解下さいことです。

---

はじめまして。

「こう発音した方が通じる生化学英語」を拝見しました。  
分野は違うのですが、皆さん苦勞されてるな、と拝読いたしました。

私が予備校で習った先生の本で、「英会話上達法」（倉谷直臣、講談社現代新書）が私のお奨めです。今も売られているのかどうかはちょっとわかりませんが…。

例えば、

- ・最後の子音は聞こえないのだから、発音しなくていい。
- ・オといいたくなったらアと言え。

だから、hot dog はハツダツ。

・ t はラリルレロ

だから、I got it! はア〜イガリッ。

Shut up! はシャラッ。

・ nt はナニヌネノ

だから、shopping center はシャッピンセナー

などなど、らしい発音をするためのポイントが解説されています。

もちろんそれは本書のごく一部で、英語という“異なる言語”へのアプローチガイドという意味でもお奨めです。

私にとっては“異”文化への目を開かせてくれた貴重な一冊です。

お役に立てば幸いです。

\*\*\*\*\*以下余談\*\*\*\*\*

私にとっては beer の発音がどうもダメです。レストラン、バー、どこでも聞き返されます。いい方法をご存知でしたら教えてください。せっかく行ったのなら Bud とか Heineken とかでない地ビールを飲みたいじゃないですか。Local beer は何がある？ って訊いてもなかなか通じないんですよ。( ^\_^;

---

1さんありがとうございました

[▶若手会Topへ](#)